

# 富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



国際ロータリー第 2610 地区  
2024. 8. 20 発行  
No. 7  
創立 1997. 6. 4  
承認 1997. 6. 18

2024-2025 年度 R I テーマ “ The Magic of Rotary “  
～ ロータリーのマジック ～

## 第 1240 回 例会の記録

2024 年 8 月 6 日 (火) 例 会 場 オークスカナルパークホテル富山 2 階 鳳凰東の間  
司 会 遠藤 S A A  
開 会 点 鐘 森口会長  
ソ ン グ 「 君が代 」 「 奉仕の理想 」  
四つのテスト唱和 森口会長  
ゲ ス ト 紹 介 2023-24 年度国際青少年派遣学生  
鬼頭政之亮 君



戸田会員 橋本会員、坂井会員  
皆出席表彰おめでとうございます

会 長 挨 拶 森口会長  
皆 出 席 表 彰 戸田会員、橋本会員 (24 年) 坂井会員 (7 年)  
誕 生 日 祝 木村会員 (8 月 10 日) 山藤会員 (8 月 13 日) 橋本会員 (8 月 17 日)  
地元会員夫人 (8 月 6 日)

出 席 報 告 【総員数 : 85 名】 ※ ( ) 内はメーキャップ数

当 日 ( 8 月 6 日 )	58 ( 4 ) / 85	出席率 68. 24 %
前々回 ( 7 月 23 日 )	70 ( 9 ) / 85	出席率 82. 35 %

幹 事 報 告 杉本幹事より  
・次週の例会について (13 日は休会)  
・8 月 18 日 (日) に行われるふるさと富山美化大作戦について  
・ロータリー日本財団発行の寄附金領収証について  
・富山第 2 グループ RC 会員名簿について  
・8 月のロータリーレートについて (1 ドル 154 円)

諸 事 連 絡 翠田ガバナーノミニーより  
・2026-27 年度地区大会のホストクラブ (富山西 RC) について  
・第 1 回諮問委員会について

卓 話 2023-24 年度国際青少年派遣学生 鬼頭政之亮 君 「 帰国報告 」  
閉 会 点 鐘 森口会長

## 本日 第 1241 回例会プログラム

2024 年 8 月 20 日 (火) 於 : オークスカナルパークホテル富山 2 階鳳凰東の間

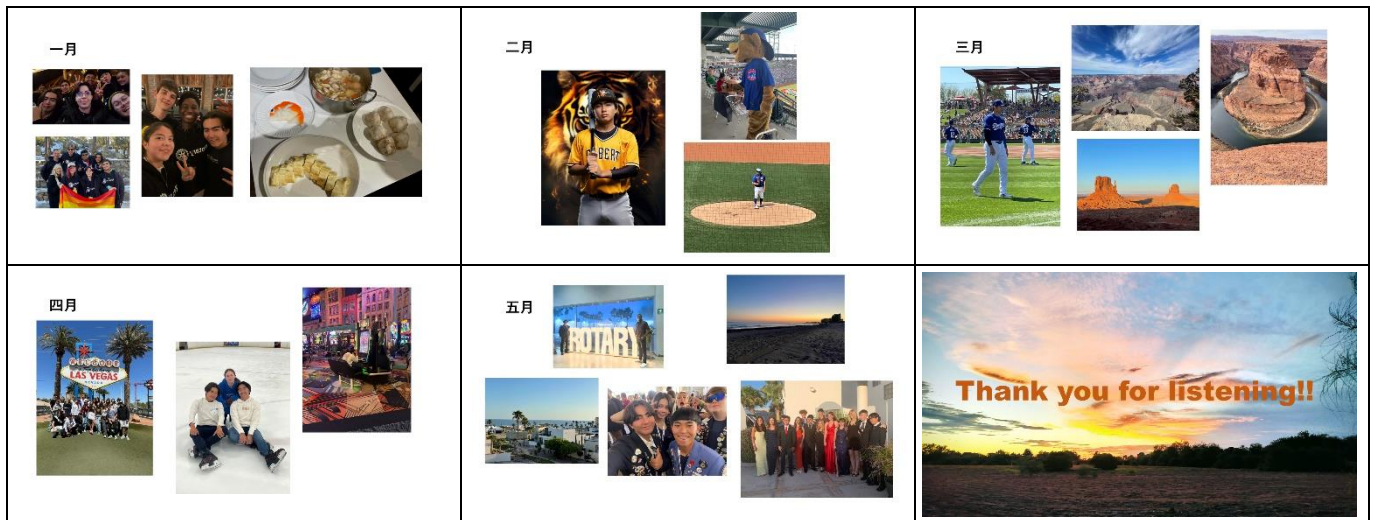
瀬戸 博之 会員による卓話  
「 自己紹介 」

◆ 2023-24 年度国際青少年派遣学生 鬼頭政之亮 君による卓話 ◆



「 帰国報告 」

	<p><b>派遣地区:アメリカ合衆国アリゾナ州 (ギルバート)</b></p> <p>ギルバートは、人口が26万7918人と、アメリカでは比較的大きな町。アリゾナ州南部フェニックス都市圏の南東に位置している。砂漠気候で、夏には40度を優に超える猛暑が続く。大きな特徴は、サボテンがいたるところに生えていること、また、夕焼けがきれいなお店としても知られる。</p> <p><b>スポンサークラブ: 富山みらいロータリークラブ (2610地区)</b>  <b>ホストクラブ: サンレイクスロータリークラブ (5495地区)</b></p>	<p><b>現地高校:ギルバート高校 (gilbert high school)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全校生徒は2300人で、比較的大きめの学校</li> <li>・メキシカンが割合が非常に高いことが特徴</li> <li>・アメリカの高校の特徴として、設備の規模が大きく、野球場二つ、ソフトボール場二つ、アメフトスタジアム二つととても充実している。</li> </ul>
<p><b>留学中の主な活動</b></p>	<p><b>現地校での活動①</b></p> <p><b>授業</b>→現地の生徒たちと全く同じ授業。カリキュラムを学習 (アメリカの授業は選択制で、<b>制筆印法</b>や<b>巻物</b>のクラスなど、日本の高校ではありえないような教科をたくさん履修することができた。)</p> <p><b>日本語授業へ参加</b>→<b>ヘルパー</b>としての活動→ギルバート高校には日本語のクラスがあり、宿題の採点、日本大学を目指す生徒のサポートなどをした。</p>	<p><b>現地校での活動②</b></p> <p><b>クラブ活動</b>→高校の野球クラブに所属。アメリカのクラブ活動は基本的にはシーズン制で、ぶつは一月から四月までの間だけ野球をする予定だったが、秋のリーグにも参加することができた。</p>
<p><b>ロータリー国際青少年派遣学生としての活動①</b></p> <p><b>ホストRCのミーティングへの参加</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・RCフラグの交換</li> <li>・半年間の活動を英語で30分ほどスピーチ</li> <li>・たくさんのロータリアンの方々とお話しする機会になった。</li> </ul>	<p><b>ロータリー国際青少年派遣学生としての活動②</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的に開催されるイベントへの参加</li> </ul> <p>この定期イベントでは、参加者みなでダンスコンテストをするタイプの人間力を成長させるもの、また文化的なものを楽しめるという素晴らしいもの、この二つの種類のイベントがあった。</p>	<p><b>ロータリー国際青少年派遣学生としての活動③</b></p> <p><b>ボランティア活動</b></p> <p>ロータリーが招かれているボランティアを中心に、ホームレスサポートや、ペンキ塗りなど、様々な活動を実施</p>
<p><b>このプログラムで得たもの、成長できたこと</b></p>	<p><b>このプログラムで得たもの、成長できたこと①</b></p> <p><b>問題解決能力</b></p> <p>正直、この留学期間は本当に問題だらけだった。時差ボケを抱えながら通った学校、銀行口座が開設できなかったこと、ベジタリアンとの生活、急に二日後に引越したこと、家庭環境のよくないホストファミリーとの付き合い方に悩んだこと、差別への対処法がわからなかったこと、一つ解決すればまた一つ問題が生まれる。そんな生活。日本では、信じられないことが簡単に起きた。最初のほうは何でこんな問題だらけな生活をしなければならないのか、と本来の目的を失ったこともあった。しかし、今となってはこのような問題があったからこそ今の自分に成長できたと思っているし、問題を前向きにとらえ、どのように解決すべきか考えられるようになった。</p>	<p><b>このプログラムで得たもの、成長できたこと②</b></p> <p><b>沢山の異なる文化や価値観を学ぶことができた</b></p> <p>通っていたギルバート高校には、アリゾナ南部に位置していることもあり、メキシコに近くメキシカンの家計の生徒が多かったことや、もちろんアメリカという多国籍文化の年々で多数のルーツを持った人種の人々が存在した。また、ロータリーは20ヶ国以上にルーツがあり、妻随自分の年には14ヶ国のある国からの留学生がいた。その一人一人と話していく中で、沢山の価値観やパーソナリティーの違いを感じた。ただ、ここ一つの重要な気づきがあり、それは全員自分のルーツに誇りがあり、とても自身に誇りを持っていて、大きく見えるオーラがあったこと、それが、自分の主張を多々とするアメリカの文化につながっているのだと思う。むしろアメリカは主張、発言しなければ誰も助けてくれない文化なので、自分はそこを学ぶことができました。</p>
<p><b>このプログラムで得たもの、成長できたこと③</b></p> <p><b>新しい人との出会い</b></p> <p>ロータリー派遣生として義務としてボランティアの参加や、留学生との交流があったが、僕はこれを義務、仕事としてとらえたことはなく、楽しんでた。その中でたくさん素晴らしい人や友達と出会えた。</p> <p>ボランティアで出会ったたくさんの方々のホームレスの方やそれを支える委員会のメンバーの方々、今異国で競争で大変な中、家族を養ってアメリカに留学にまたウクライナの15歳の留学生、一緒に二週間を過ごしたケニアの農家の二人など、日本にいたら出会えないたくさんの方々と出会い、帰国した後も連絡を取り合う仲の世界各国の友人ができた。</p>	<p><b>感謝</b></p> <p>このプログラムを通して僕は一人の人間として、一人の留学生として、かなり有意義で貴重な11か月を過ごせたと思います。帰国した今からも、ここまで培った経験やスキルを、自分の人生、あるいは社会、いや世界への貢献へ使っていけたらなとも思っています。この機会をいただいたロータリー青少年交換、アメリカで出会ったすべての人に本当に感謝を伝えたいと思います。</p> <p>本当に、ありがとうございました。</p>	<p><b>留学中の思い出</b></p>
<p><b>七月 (22日〜31日)</b></p>	<p><b>八月</b></p>	<p><b>九月</b></p>
<p><b>十月</b></p>	<p><b>十一月</b></p>	<p><b>十二月</b></p>



## 第 2 回理事役員会

1. 7 月度収支報告
2. 7 月 20 日(土) 台北邑徳 RC 創立 9 周年記念式典訪問収支報告
3. 7 月 23 日(火) 新年度懇親会収支報告
4. 9 月 5 日(木) 第 1 回 I D M 予算案について
5. 9 月 21 日(土)・22 日(日) 「ポリオ根絶キャンペーン in 富山まつり」出展予算案について

\*すべて承認されました

## 第 23 回元服立山登拝出発式

第 23 回元服立山登拝の出発式が 8 月 16 日(金)に行われ、森口会長、杉本幹事、布目社会奉仕理事、内田青少年奉仕委員長が参加されました。今回の参加者は 5 名で、サポーターとして戸田会員ご夫妻が 1 泊 2 日で参加されました。



## 令和 6 年度ふるさと富山美化大作戦

8 月 18 日(日)の 7 時より呉羽丘陵多目的広場で予定していましたがふるさと富山美化大作戦は雨天のため、残念ながら中止となりました。雨の中、集合された皆様、お疲れ様でございました。



## ニコボックス

- ・鬼頭政之亮と家族を例会に招いていただき 押田さん
- ・皆出席表彰をいただき 戸田さん・橋本さん
- ・皆出席表彰をいただき、ありがとうございます 坂井さん
- ・皆出席表彰ありがとうございます 小林さん
- ・誕生日祝をいただき 橋本さん
- ・妻の誕生日プレゼント、ありがとうございます 牛島さん
- ・遅くなってすみません 青木さん 8/6 遅刻おわび 河上さん
- ・早退おわび 牛島さん 早退申し訳ありません 小林さん
- ・鬼頭くんのお話が聞けず、すみません 花崎さん

## 8月・9月の行事予定

- 8月27日(火) 株式会社富山銀行 寛 克仁 氏による卓話 於：2階鳳凰東の間
- 9月 3日(火) \*夜間通常例会(18:30~19:30)  
富山県副知事 佐藤一絵氏による卓話 於：2階鳳凰東の間  
例会前(17:00~)、理事役員会 於：2階橋
- 5日(木) 第1回IDM 於：ほとり座・スポーツダイニング up-hill
- 10日(火) NiX JAPAN 株式会社 代表取締役 市森 友明 氏による卓話 於：2階鳳凰東の間
- 17日(火) 十全化学株式会社 取締役社長 廣田 大輔 氏による卓話 於：2階鳳凰東の間
- 24日(火) My Rotary の登録について 於：2階鳳凰東の間
- 28日(土) 令和6年能登半島地震復興支援プロジェクト 於：輪島市町野町地区

## お知らせ

### ○ 例会変更

- 8月21日(水) 富山中RC 例会日変更【ホテルグランテラス富山】9:30~13:30  
22日(木) 富山西RC 早朝例会【富山電気ビル】9:30~13:30

- ニコボックス累計金額 52件 190,000 円
- 米山記念奨学会寄付金 3件 1,100,000 円 (特別寄付金累計金額 30,310,681 円)
- R財団寄付金 0件
- ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 154 円

## 第1回IDM(映画IDM)のご案内

日時：9月5日(木) 18:30~21:30

場所：※映画鑑賞 ⇒ ほとり座(総曲輪3-3-16 ウィズビル4F)  
\*映画開始時間は18時20分です  
\*遅れて来られても入場可能です

※食事会場 ⇒ スポーツダイニング up-hill(総曲輪2-8-6 8番館ビル1F)

会費：※映画鑑賞 ⇒ 無料 ※IDM ⇒ 5,000 円

\*映画鑑賞はご家族(小学生以上)の参加も大歓迎です

\*出欠の締切りは8月27日(火)です

\*IDMの参加はメイクアップになります(今年度欠席分に充当可)

映画「石岡タロー」を  
鑑賞いたします

例会日：火曜日  
12時30分

例会場：オックスカルパ-ホテル富山

事務局：〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オックスカルパ-ホテル富山5F  
TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660  
E-mail: [info@toyama-mirai.net](mailto:info@toyama-mirai.net)  
URL: <http://www.toyama-mirai.net>